

千葉市立有吉中学校区育成委員会レク部ウォークラリー

『秋を見つけよう』は今年も大好評！

渡邊清江（千葉市）

日 時：2010 年 10 月 16 日（土）9 時～12 時 天気：晴れ

場 所：大百池公園

参加者：120 名 引率：23 名

担当指導員：後藤菊子・木下順次・山下美佐子

今年3回目を迎えましたこのイベントは、初回からとても評判の良いものとなっています。今年は申し込み 129 名・当日 120 名が参加し、とても賑やかに楽しく行われました。確かレク部は当初 100 名以内の予定で協議会への依頼をしていたと思います。ただ、レク部長さんは『定員オーバーしても参加したい子供達は皆、参加させてあげたいと思っています』と言っていました。結果、この様な大人数のイベントとなり、後藤さん始め指導員の方々は準備も大変だった事と思います。今回の参加者の学年別・性别人数は下の表の通りです。

学年	1	2	3	4	5	6	合計
男子	20	14	6	4	2	0	46
女子	10	23	38	4	7	1	83

3年生以下の子供達がほとんどというものでした。

3年前の初めての打ち合わせの時に、河添さんが教えてくださったグループ分けの方法で、120 名でも混乱無く、4班に分かれ順調に進行しました。

指導員の方々は、3ヶ所でそれぞれのテーマに沿って 15 分ほどのお話をしてくださいました。後藤さんは『どんぐりのお話』、ちょうど6種類のどんぐりの木がある所で、山下さんが手書きで作られた春と秋のどんぐりの絵をそれぞれの木の根元に置いて、木と実の関係がわかり易いように設置しました。木下さんは、湿り気のある地面の所で『土の中の生き物のお話』、お弁当用蓋付きパックと割り箸で子供達と土の中の生き物採取と解説をしてくださいました。山下さんは『種のお話』引っ付き虫の実験台はぬいぐるみ！と子供達の興味は倍増でした。

3回目だけに、全体の流れもスムーズで、持ち時間15分の終わり3分前には笛の合図！と時間調整もしっかりなされました。予定通りにすべてが終了し、主催者との簡単な反省会で若いママさんから『子供がとても関心を持って聞いていました。もっと長い時間、色々なお話を聞きたいと思いました』との感想が出ました。今回の参加者はほとんどが低学年でしたので、先導する事も興味を持ってもらう様にお話しする事も難しい中でのこの感想は、本当に子供達が楽しみながら、好奇心を駆り立てるイベントになっていると思いました。

私は育成委員会を既に離れていますし、指導員としてはまだまだ勉強不足で何のお手伝いも出来るものではありませんでしたが、私も勉強させて頂きながら地域との繋がりとしてのイベントに関わらせて頂いた事を有難く思っています。

子供達にはこの様に知的好奇心を抱ける機会に沢山接していつてもらいたいと思いますし、イベントとしても長く続いて欲しいものです。

後藤さん・木下さん・山下さん、お忙しい中、楽しい観察会をどうも有難うございました。

